

# CARREL 社会保険労務士事務所

## News

CARREL 社会保険労務士事務所

〒231-0004

横浜市中区元町 3-21-2 ヘリオス関内ビル 7F

TEL :045-222-8270/FAX :045-222-8276

✉ info@carrel-yokohama.jp

http://www.carrel-yokohama.jp



### 1. 精神障害の労災認定件数が過去最多に！

#### ◆脳・心臓疾患と精神障害の労災補償状況

厚生労働省が、平成 24 年度の「脳・心臓疾患と精神障害の労災補償状況」を発表しました。これは、過重な仕事の原因で発症した脳・心臓疾患や、仕事による強いストレスなどが原因で発病した精神障害の状況についてまとめたものです。

くも膜下出血などの「脳血管疾患」や、心筋梗塞などの「心臓疾患」は、過重な仕事の原因で発症する場合があります、これにより死亡した場合は「過労死」とも呼ばれています。

#### ◆精神障害の労災認定件数が過去最多に

今回注目すべきは、精神障害の労災申請自体は前年より若干少なくなりました（1,257 件）が、労災認定件数が 475 件（前年度比 150 件増）となり、過去最多となったことです。

その内容を見ると、昨今、行政による是正指導でも多く指摘されている事項が並んでいます。

業種別では、製造業や卸・小売業、運輸業、医療・福祉といった業種が多くなっています。

#### ◆仕事量・内容の変化、嫌がらせ・いじめに注意

次に、出来事別に支給決定件数をみると、（1）仕事内容・仕事量の（大きな）変化を生じさせる出来事があった、（2）（ひどい）嫌がらせ、いじめ、又は暴行を受けた、（3）悲惨な事故や災害の体験、目撃をした、の順に多くなっています。

また、増加件数としては、（1）1カ月に 80 時間以上の時間外労働を行った（前年度比 29 件増）、（2）（重度の）病気やケガをした（同 27 件増）、（3）上司とのトラブルがあった（同 19 件増）、（4）セクシュアルハラスメントを受けた（同 18 件増）、（5）（ひどい）嫌がらせ、いじめ、又は暴行を受けた（同 15 件増）の順に多くなっています。

#### ◆体調の管理と併せて労働時間の管理も

「1カ月に 80 時間以上の時間外労働を行った」という部分については、脳・心臓疾患の時間外労働時間数（1カ月平均）別支給決定件数をみても、飛躍的に発症件数が増えてくる場所ですので、会社の労働時間の管理が非常に重要であることがわかります。

時間外労働が多いと睡眠不足など体調の管理も難しくなり、こうした労災の発生につながって来るとも考えられます。

暑い時期になり、熱中症が例年になく多く発生しているようです。今年は体調の管理と併せて、労働時間の管理についても見直してみたいでしょうか。

私は、経営者も社員も  
幸せになれる会社づくりの  
サポートをすることが  
CARREL の“使命”だと  
考えています。

CARREL の 5 つの使命として

- ◇ 採用・教育研修サポート
- ◇ 就業規則・人事諸規定
- ◇ 労務問題
- ◇ 社会保険手続き
- ◇ 行政調査

を考えています。

これらのお悩みを解決させて頂くことが、貴社の成長に貢献できる近道だと思っております。

～お気軽にご相談下さい～

#### プロフィール

官公庁・百貨店勤務を経て人材派遣会社へ入社。

人材派遣会社では約 10 年間、総務・人事、派遣コーディネーターなど多岐に渡る業務に従事。

現在は、社労士実務だけでなく、資格学校や大学にてメンタルヘルスや就職支援等の講師を担当。



## 8月の税務と労務の手続き

### 12日

- ◇ 源泉徴収税額・住民税特別徴収税額の納付 [郵便局または銀行]
- ◇ 雇用保険被保険者資格取得届の提出<前月以降に採用した労働者がいる場合>  
[公共職業安定所]
- ◇ 労働保険一括有期事業開始届の提出<前月以降に一括有期事業を開始している場合>  
[労働基準監督署]

### 9月2日

- ◇ 個人事業税の納付<第1期分>  
[郵便局または銀行]
- ◇ 個人の都道府県民税・市町村民税の納付<第2期分>  
[郵便局または銀行]
- ◇ 健保・厚年保険料の納付  
[郵便局または銀行]
- ◇ 日雇健保印紙保険料受払報告書の提出 [年金事務所]
- ◇ 労働保険印紙保険料納付・納付計器使用状況報告書の提出  
[公共職業安定所]
- ◇ 外国人雇用状況報告(雇用保険の被保険者でない場合)<雇入れ・離職の翌月末日>  
[公共職業安定所]

## 2. 「安定志向」が若者の間に広まっている？

### ◆「第一志望に入社」は5割

日本生産性本部と日本経済青年協議会が今年度の新入社員を対象に実施した「働くことの意識」調査結果によると、「第一志望の会社に入れた」と答えた新入社員は、質問を開始した2009年以降で最低となる52.0%（前年比8.9%減）だったそうです。

厚生労働省・文部科学省の「大学卒業予定者の就職内定状況調査」では、大卒者の内定率（4月1日現在）は、一昨年（91.0%）、昨年（93.6%）、本年（93.9%）と好転しているため、厳しい採用状況から、志望レベルを下げてでも「内定を得ること」を優先している学生が多かったと言えそうです。

### ◆「社長になりたい」はわずか1割

学校法人産業能率大学が、新入社員の働く意欲や新社会人としての意識、将来の目標などをまとめた「2013年度新入社員の会社生活調査」によると、最終的に目標とする役職・地位についての質問で、「社長」と答えた人が11.9%となり、調査を開始した1990年以降で最低となったそうです。

一方、「部長」は昨年度の23.2%（前年度比0.3ポイント増）で過去最高を更新し、「課長」「係長」についても増加する傾向が見られました。経営トップを目指すという気概よりも、安定を求める人が多かったようです。

### ◆「定年まで同じ会社で働きたい」は減少

「この会社ですっと働きたいか」という問いには、昨年は過去最高を記録した「定年まで勤めたい」が、30.8%（前年度比3.5%減）に減少し、代わって「状況次第でかわる」が33.1%（前年度比1.7%増）で「定年まで勤めたい」を上回りました。

内定を得ることを重視して志望レベルを下げたことが「定年まで」と回答しにくくさせているようです。

### 【企業がインターンシップを導入するうえでの課題】

- ・自社の業態を理解してもらい、志望を継続させつつ、現場の負担はそこまで重くないという両面が可能な企画は難しい。
- ・受入れ人数に限界がある一方で、インターン選考で不合格にした学生のモチベーションを下げかねない。
- ・営業部署がメインのため、通常業務との兼合いを考えると短期間の受入れは困難。

### 当事務所よりひとこと

#### 【暑い夏を乗り切りましょう！】

写真で紹介させて頂いた「ひまわり」は、盛夏ギラギラ照る太陽の下で輝く太陽の象徴です。

夏の暑い盛り、ひまわりの花色はお腹の消化吸収力を高め、食欲増進に役立つのだそうです。夏バテ気味、気持ちが落ち込んだ時に新たな生気を与えてくれるひまわりをオフィスで眺めるのもよいかもかもしれませんね。